

令和元年度 東京医療保健大学パートナーシップ講座

参加
無料



2019年 **11月16日** **土**
10:00～12:00【受付開始:9:30～】

会場

東京医療保健大学 五反田キャンパス
本館 G109教室 (品川区東五反田4-1-17)

講師

東京医療保健大学 医療保健学部 看護学科
准教授 大金ひろみ (看護学博士/看護師)

講座内容

普段、私たちは大切な物を買うとき、色々な方法で調べたり、他の人の意見を聞いたりしています。自分が他の人の手を借りなければならなくなってから、大切な自分の生活をどうしていくかを具体的に考えていくことになったらどうでしょうか。当たり前と思っていた生活を続けていくには、沢山のハードルがあることに気づかされるかもしれません。

今回は、医療や介護の側面から最期のときを家で過ごす「終活」について、参加者の皆さんとともに考えてみたいと思います。

家で暮らし続けるときのキーワード「いろはにすめし」や「畳の上で」を叶えるエンディングノートなどについて、お話をさせていただきます。住み慣れた地域で、自分らしく暮らしていくことが、今よりも「大丈夫」と思えるようになれば幸いです。



品川区ホームページ

電子申請は
こちらから

定員: 50名(抽選) 対象: 16歳以上

アクセス



JR 山手線、東急池上線、都営浅草線
「五反田駅」から徒歩 8分

申込方法・問合せ先

往復はがき(1人1枚)に、講座名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を記載し、下記までお送りください。

品川区ホームページから電子申請もできます。

〒140-8715 品川区広町 2-1-36
品川区 文化観光課 生涯学習係
電話: 03-5742-6837 FAX: 03-5742-6893
※お預かりした個人情報は、本講座の運営のみに使用します。

〔申込期間〕10月1日(火)～10月31日(木)
※締切日を過ぎた場合は、電話にてお問合せください。

住み慣れた地域で自分らしく暮らすために

その終活、大丈夫？

